

出力情報名 (出力情報コード)		見本持出許可通知情報 (AAL511)												コード	出力条件/形式	
項番	欄	項目名	属性	桁	線1	線2	出力先									
1		出力共通項目	an	398		M										メールサブジェクトには以下の項目を出力 ・見本持出許可申請番号 11桁
2		審査区分	an	2		M									審査区分コード	
3		申請先税関官署	an	10		M										(1) MMA業務の場合は、以下の通り出力 ①入力された申請先税関官署に対するシステムに登録されている税関官署略称を出力 ②申請先税関官署が入力されなかった場合は、利用者の所属する税関官署に対するシステムに登録されている税関官署略称を出力 (2) MME業務の場合は、見本持出DBに登録されている申請先税関官署に対するシステムに登録されている税関官署略称を出力
4		見本持出許可申請番号	an	11		M										(1) MMA業務の場合は、システムで払い出された見本持出許可申請番号を出力 (2) MME業務の場合は、入力された見本持出許可申請番号を出力
5		申請年月日	n	8		M										(1) MMA業務の場合は、システム年月日を出力 (2) MME業務の場合は、見本持出DBに登録されている申請年月日出力
6		申請者	an	5		M									利用者コード	(1) MMA業務の場合は、入力者の利用者コードを出力 (2) MME業務の場合は、見本持出DBに登録されている申請者を出力
7		申請者名	an	50		M										申請者に対するシステムに登録されている利用者名を出力
8		申請者住所	an	74		M										申請者に対するシステムに登録されている利用者住所を出力
9		貨物の区分	an	1		M										(1) MMA業務の場合は、入力された貨物の区分を出力 (2) MME業務の場合は、見本持出DBに登録されている貨物の区分を出力 I: 輸入貨物 R: 輸出貨物 (積戻し未通関貨物)
10		AWB番号	an	20		M										(1) MMA業務の場合は、入力されたAWB番号を出力 (2) MME業務の場合は、見本持出DBに登録されているAWB番号を出力
11		蔵置場所コード	an	5		M									保税地域コード	(1) MMA業務の場合は、以下の通り出力 ①入力された蔵置場所コードを出力 ②入力されなかった場合は、入力者の管理する保税蔵置場を出力 (2) MME業務の場合は、見本持出DBに登録されている蔵置場所コードを出力
12		蔵置場所名	an	20		M										蔵置場所コードに対するシステムに登録されている蔵置場所名を出力
13		搬入年月日	n	8		M										(1) 貨物の区分が「I (輸入貨物)」の場合は、輸入貨物情報DBに登録されている搬入年月日を出力 (2) 貨物の区分が「R (輸出貨物)」の場合は、輸出貨物情報DBに登録されている搬入年月日を出力
14		持出期間開始年月日	n	8		M										(1) MMA業務の場合は、入力された持出期間開始年月日を出力 (2) MME業務の場合は、見本持出DBに登録されている持出期間開始年月日を出力
15		持出期間終了年月日	n	8		M										(1) MMA業務の場合は、入力された持出期間終了年月日を出力 (2) MME業務の場合は、見本持出DBに登録されている持出期間終了年月日を出力
16		持出先	j	140		M										(1) MMA業務の場合は、入力された持出先を出力 (2) MME業務の場合は、見本持出DBに登録されている持出先を出力
17		品目コード	an	4		C									HSコード (4桁)	(1) MMA業務の場合は、入力された品目コードを出力 (2) MME業務の場合は、見本持出DBに登録されている品目コードを出力
18		見本の品名	an	70		M										(1) MMA業務の場合は、入力された見本の品名を出力 (2) MME業務の場合は、見本持出DBに登録されている見本の品名を出力
19		持出個数	n	6		M										(1) MMA業務の場合は、入力された持出個数を出力 (2) MME業務の場合は、見本持出DBに登録されている持出個数を出力
20		個数単位コード	an	3		M									包装種類コード (UN/ECE勸告第21号・英字)	(1) MMA業務の場合は、入力された個数単位コードを出力 (2) MME業務の場合は、見本持出DBに登録されている個数単位コードを出力

出力情報名（出力情報コード）		見本持出許可通知情報（AAL511）														コード	出力条件/形式			
項番	欄	項目名	属性	桁	線1	線2	出力先													
21		持出数量	n	10			M													(1) MMA業務の場合は、入力された持出数量を出力 (2) MME業務の場合は、見本持出DBに登録されている持出数量を出力 (3) 以下の形式で出力 ZZZZZ9.999
22		数量単位コード	an	4			M													(1) MMA業務の場合は、入力された数量単位コードを出力 (2) MME業務の場合は、見本持出DBに登録されている数量単位コードを出力
23		通貨種別コード	an	3			M													(1) MMA業務の場合は、入力された通貨種別コードを出力 (2) MME業務の場合は、見本持出DBに登録されている通貨種別コードを出力
24		価格	n	18			M													(1) MMA業務の場合は、入力された価格を出力 (2) MME業務の場合は、見本持出DBに登録されている価格を出力
25		記事	j	140			C													(1) MMA業務の場合は、入力された記事を出力 (2) MME業務の場合は、見本持出DBに登録されている記事を出力
26		持出事由コード	an	3			M													(1) MMA業務の場合は、入力された持出事由コードを出力 (2) MME業務の場合は、見本持出DBに登録されている持出事由コードを出力 KNP：荷主検品 FOD：他法令該当（食品衛生法） LAW：他法令該当（食品衛生法以外） OTH：その他
27		持出事由名	j	30			M													持出事由コードに対するシステムに登録されている持出事由名を出力
28		税関官署長名	j	36			M													(1) MMA業務の場合は、以下の通り出力 ①入力された申請先税関官署に対するシステムに登録されている税関官署長名を出力 ②申請先税関官署が入力されなかった場合は、利用者の所属する税関官署に対するシステムに登録されている税関官署長名を出力 (2) MME業務の場合は、見本持出DBに登録されている申請先税関官署に対するシステムに登録されている税関官署長名を出力
29		許可年月日	n	8			M													システム年月日を出力